2026 年 3 月 11 日
一般社団法人日本損害保険協会 近畿支部

「和歌山県住宅・建築物耐震改修促進計画（素案）」に意見表明
～地震保険の普及啓発、防災・減災に関するコンテンツの活用を提案～

日本損害保険協会近畿支部和歌山損保会（会長：中村　元・三井住友海上火災保険株式会社 和歌山支店長）では、2026 年 2 月 12 日付で和歌山県から公表された「和歌山県住宅・建築物耐震改修促進計画（素案）」に関するパブリックコメントに対し、3 月 9 日に意見表明を行いました。

当支部では、今後も行政や関係機関と協力し、地域の防災・減災に資する取組を推進していきます。

【パブリックコメントの概要】

和歌山県では、「和歌山県住宅・建築物耐震改修促進計画～南海トラフ巨大地震等の大地震に備えて～」を策定し、住宅・建築物の耐震化を促進するための各種施策展開を図ってきた。今般、現計画に掲げる目標の達成状況の確認と、これまで取組んできた耐震化施策の効果の検証を行った上で、令和 17 年度末までの計画を策定した。

【意見内容の概要】

■18 ページ【住宅・建築物の地震に対する安全性の向上に関する啓発及び知識の普及】
①地震ハザードマップの作成・公表
「『地震ハザードマップ』は、地震時の自助による人命の確保を目的の一つとしたものであると同時に、地震に対する予防対策を喚起するための重要なツールとなることから、『地震ハザードマップ』の作成・公表を促進し、更なる耐震対策の重要性を普及・啓発します。」という点に賛同する。

被災者の生活再建に向けた有効な手段の一つである地震保険の普及啓発について、記載を検討願いたい。
日本損害保険協会では地震保険の普及啓発、防災・減災に関するコンテンツを以下のとおり提供しているので、上記に関する施策として活用を検討願いたい。

「地震保険特設サイト」
地震後の生活再建に必要な資金例、補償内容、加入方法などをわかりやすく解説しているサイトである。
（https://www.jishin-hoken.jp/）
「地震壊れる診断ＶＲ」
地震が発生した場合の室内の様子をＶＲ動画で体験できるツールである。
（https://www.sonpo.or.jp/insurance/jishin/kazai_apartment/kazai/）
「動画で学ぼう！ハザードマップ」
ハザードマップをもとに地域の自然災害リスクを知り、備えや対策を行うためのヒント・アドバイスをまとめたｅラーニングコンテンツである。
（https://www.sonpo.or.jp/about/useful/hazardmap/index.html）
「そんぽデジタル・マイ・タイムライン」
災害時における家族との避難行動を計画するためのデジタルツールである。
（https://sonpo-bosai.jp/sonpo_digital_my_timeline/）

以　上